

北九州 市議会 だより

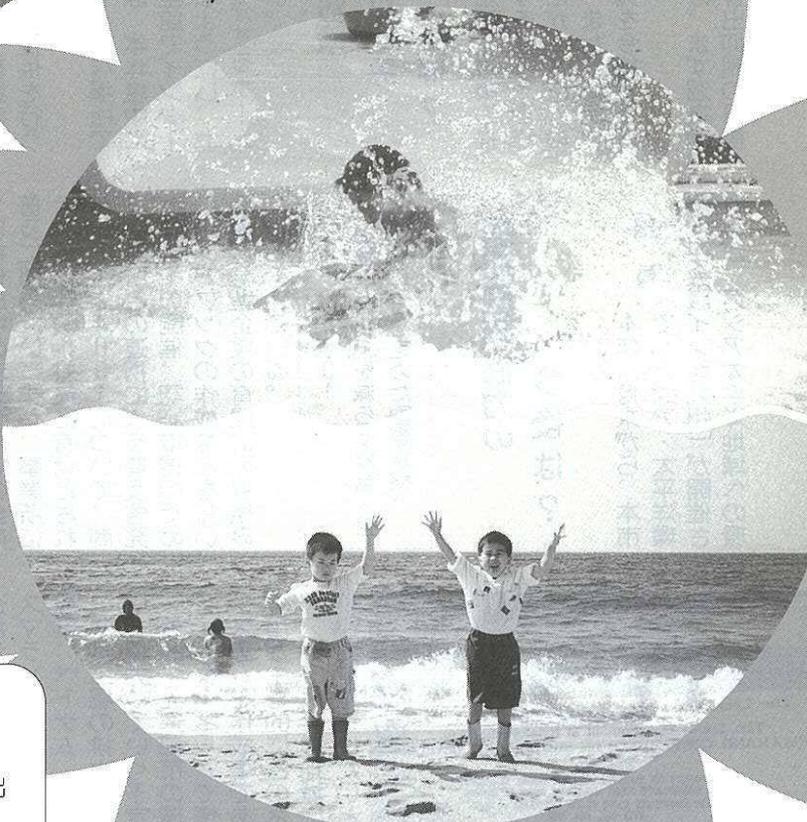
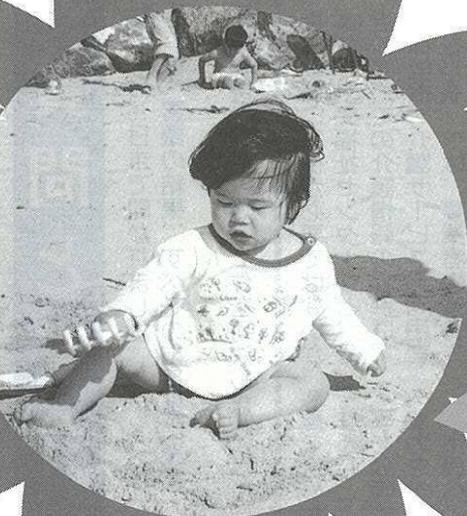
PRESS

No. 150

平成12年7月15日号
(年4回発行)

6月定例会で34件の議案を可決

おもな内容	ページ
本会議での質疑・質問	2～3
請願・陳情と意見書など	4



市議会の虚礼廃止にご理解を！

公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと
(自筆の答礼は除く)
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか市議会では、祝電、弔電の自粛を申し合わせています。市民の皆様のご協力をお願いします。



6月定例会

本会議の質問と答弁

6月定例会は、6月8日から6月16日まで開かれました。市長から32件の議案が提出され、審議の結果、すべての市長提出議案を可決しました。また、議員から提出された議案は5件で、うち2件を可決しました。

本会議では、各会派から次の12人の議員が質疑・質問を行いました。(発言順)

- 原博道 (日本共産党)
- 赤松文雄 (公明党)
- 平山政智 (自民市民クラブ)
- 石田康高 (日本共産党)
- 泊正明 (市民 21)
- 木村正幸 (自民市民会議)
- 原田照男 (社民市民連合)
- 田村貴昭 (日本共産党)
- 新上健一 (自民市民クラブ)
- 三宅まゆみ (新しい風)
- 世良俊明 (民主 党)
- 野依勇武 (日本共産党)

消防団員の処遇

▼報酬改定案▲

議員 市長は、消防団の役割をどのように認識しているのか。また、社会貢献という役割を考えれば、さらに処遇を充実すべきではないか。

市長 消防団の方々には、多忙な本業の傍ら、郷土愛と使命感を持って市民生活の安全確保に尽力頂いており、大変心強く思っている。

また、その活動は、消火活動をはじめ風水害など大規模災害活動

北九州博覧祭の魅力は？

前売り入場券発売中の北九州博覧祭について、議員から、「博覧祭の特徴、目玉となるものは何か」との質問がありました。

企画・学術振興局長は、「博覧祭会場は、JRスペースワールド駅に隣接するなど交通至便の地にある。また、博覧会史上初めて新幹線レールの生産現場が見学できる『条鋼パビリオン』をはじめ、『モノづくりメタルカラー館』、『環境未来研究所』など、市の歴史と未来のあり方を示す魅力的なパビリオンが30近く設置される。さらに、国際色豊かなステージイベントや幻想的でダイナミックな夜間のパレードなど多くの方が楽しめる内容となっている」と答えました。

情報提供の充実を！

▼介護保険▲

議員 介護サービスの利用者には、事業者を選択できる情報提供が必要ではないか。

また、市民に最も身近な場所での情報提供としては、本年度中に市民福祉センター全館でインターネットが利用出来るようにし、センターの活動を紹介するホームページも開設したい。

地球温暖化対策

本市の取り組み

状況は？

議員 「地球温暖化対策の推進に関する法律」が昨年四月に施行されたが、本市での取り組みはどうか。また、市民や事業所への普及啓発を今後どう進めていくのか。

環境局長 本市では、まず温室効果ガス排出抑制の目標

環境国際協力の

今後は？

値を定めた実行計画を策定・実践することとしており、その取り組みを公表することで市民の理解と協力を求めている。市民への支援策としては、昨年度若松区で実施した「地球温暖化対策実践モデル事業」の全市拡大や現在作成中の環境家計簿の全市普及に努めたい。また、事業所には、地球温暖化対策に有効とされるISO14001について、商工会議所との連携による普及啓発セミナーの開催、認証取得のためのハンドブックの作成などを行い、環境保全型企業の育成に取り組みたいと考えている。

※ISO14001

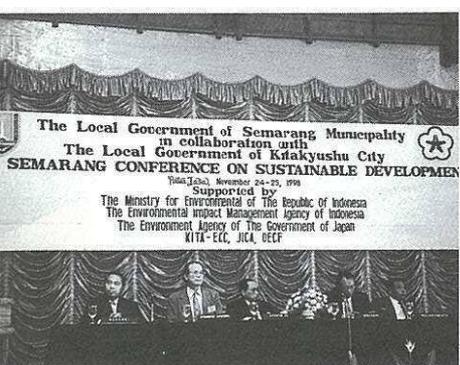
環境への負担を減らす経営・管理のあり方を定めた国際規格。

議員 本年八月末から、本市で「アジア・太平洋環境大臣会議イン北九州」が開催されるが、アジア太平洋地域への環

境協力を今後どのように進めていくのか。

環境局長 中国・大連市では、共同でモデル地区の環境改善基本計画を策定した。今後は、人材育成や、民間レベルの技術交流を促進させたい。また、インドネシア・スマラン市の豆腐工場の排水対策事業、ベトナム・ホーチミン市のモデル工場の排水処理施設建設等にも協力していく予定である。

なお、先進都市の環境対策事例をインターネットで情報交換するシステムを作成中であるが、今後本市が主導的にこのネットワークをアジア太平洋地域に拡大し、環境協力を推進したいと考えている。



インドネシア・スマラン市での環境国際会議



一層の支援を！

▼商店街の振興策▲

議員 景気の低迷により、本市の商店街は深刻な影響を受けている。その対策として、商店街振興センターの設置など、これまでの取り組みは評価できるが、今後はさらに踏み込んだ支援が必要ではないか。

局長 昨年四月に商店街振興センターを開設して以来、融資等の商業支援施策のPRや商店街が直面している問題など

新鮮で安全な市内産品を！

▶北九州ブランドのPR◀

市内初の本格的ブランド商品として定着した「合馬たけのこ」や「小倉牛」が、市内外から高く評価されています。

議員から、「環境に配慮した北九州ブランドを積極的にPRしては」という質問があり、経済局長は、「農業や化学肥料の少ない、新鮮で安全な地場産品の普及を図るため、店舗等での市内産表示、パンフレットの配布、市ホームページへの掲載などPRに努めている。

また、新たなブランド商品として『大葉しゅんぎく』、『若松キャベツ』などに期待しており、全国的な流通が図れるよう販路開拓やインターネットを活用したPR・直販への取り組みを推進している。今後とも、街頭キャンペーンの実施や食品業界との交流・連携を通して市内産品のブランド商品づくりに努力したい」と答えました。

の実態把握に努めてきた。その結果、要望の多かった空き店舗対策後継者の育成、駐車場の整備等のうち、かなりの案件については、実現へ向けた取り組みが進展している。

今後は、現在の支援システム強化に加え、電子商取引等の人材育成やイベント等の情報提供、商品開発などを新たに支援する組織が必要と考えている。この組織のあり方を検討するため、本年度「21世紀の商業支援システム調査事業」を実施する予定である。

百円バス事業の実施

議員 市場・商店街支援策として、百円巡回バス事業が計画されているが、いつから実施されるのか。

実施

建築都 本市では高齢者や障害者、要望の多かった空き店舗対策後継者の育成、駐車場の整備等のうち、かなりの案件については、実現へ向けた取り組みが進展している。

今後は、現在の支援システム強化に加え、電子商取引等の人材育成やイベント等の情報提供、商品開発などを新たに支援する組織が必要と考えている。この組織のあり方を検討するため、本年度「21世紀の商業支援システム調査事業」を実施する予定である。

行政代執行の経緯と今後の対応は？

▼ホームレス対策▲

議員 本年五月に、ホームレスの小屋を撤去する行政代執行が行われたが、この経緯と今後の対応は。また、自立支援センターの設置など今後のホームレス対策はどうするのか。

建設局長 この小屋については、市民の自由な公園利用を妨げており、再三の撤去指導に従わず、そのまま放置することが著しく公益に反するものであったため、行政代執行を行った。同様の不法占拠は、今後も行政代執行を視野に入れて対応する。

保健福祉局長 国の自立支援センター補助事業は深刻な社会問題となっている東京などの大都市が対象である。そのため、本市では、今後も、各保健福祉センターで個別の生活相談に応じるなど、現行の諸施策を活用したホームレス対策を講じていきたい。

小・中学校における学級編制は？

議員 学級集団を通して人格の基礎が形成される小学校の低・中学年は、一学級三十人とし、それ以外の学級も三十五人を超えると、学級を増やすことなどを検討すべきではないか。

教育長 学級編制については、県教育委員会が基準を設けることとなっており、市独自で三十人学級を編制して、教員を配置すること等は困難である。しかし、本年度から、指導困難な状況が見られる等の小学校については、非常勤講師を派遣する「学級指導改善事業」が国庫補助事業として進められているので、本市でもこの事業を活用して、教育環境の改善に努めている。

今後とも、現行の制度を積極的に活用しながら、校内体制の一層の充実を図り、学級運営に支障を生じることのないよう努めたい。

固定資産税の課税は？

議員 土地の価格が全般的に下がっているなかで、固定資産税が上がるケースがあるようだ。固定資産税はどのように課税しているのか。

財政局長 固定資産税算出のため公示価格の七割とされている。しかし、この規定を一律に適用すると課税額が急に上昇する土地があるため、負担割合を引き下げたり据え置いたりする措置をとりながら負担をなだらかに上昇させてきた。そのため、この負担割合が低い土地は評価額が下がっても税負担が増える仕組みとなっている。なお、課税額の決定後に利用状況等が変化した土地は、随時調査を行い評価を見直し、また一定期間内に市内全域の調査を実施するなど適正な課税に努めている。

他に、次の項目にわたっても議論がありました

- 公園の整備・管理
- 市立病院の改善
- びびきコンテナターミナルのPFI事業
- 学術・研究都市事業の情報発信
- 皿倉山の振興策
- 高齢者の健康づくり
- 国道3号バイパスの整備

市議会議員の資産等を公開

平成12年提出分の資産等に関する報告書が次のとおり閲覧できます。

- 1 閲覧書類
 - (1) 資産等補充報告書
 - (2) 所得等報告書
 - (3) 関連会社等報告書
- 2 閲覧場所
市議会事務局
- 3 閲覧開始日
平成12年7月3日(月)
- 4 問い合わせ先
市議会事務局総務課
(☎582-2621)

可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。

今定例会では、5件の意見書・決議が提出され、うち2件を可決しました。その件名を紹介します。

- 介護保険制度に関する意見書
- 教育予算の拡充と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

北九州市高校生議会が開催されます

あなたも傍聴してみませんか？

高校生議会は、高校生自身が議員として市政に係るテーマを討議することにより、市政や地方議会の仕組みなどの理解を深め、関心を高めてもらうことを目的として開催されます。

なお、高校生議員は、市内の高等学校など45校へ推薦依頼し選出されました。

- 開催日時 7月30日(日)
13:00~15:00
- 開催場所 議事堂本会議場
- 出席者 市内の高校生64人
市長、助役、収入役、関係局長など
- 内容

高校生議員が市政に関する課題等について質問し、市長や関係局長などが答弁をします。

- キャッチフレーズ
Young Power Revolution (若い力の革命)

この高校生議会は、どなたでも傍聴できます。ぜひお越し下さい。

また、ケーブルテレビで生中継しますのでぜひご覧下さい。

☎問い合わせ先
市議会事務局調査課 (☎582-2632)

なお、市議会ホームページでも開催内容や市議会に関する情報をお知らせしています。
アドレス <http://www.city.kitakyushu.jp/~k4100030/> (北九州市のホームページからもアクセスできます。)

市議会ではな①



請願・陳情の審議結果

○請願「市立保育所給食調理業務の民間委託撤回等について」のうち第一項及び第二項 **〈不採択〉**

○請願「保育所給食の充実等について」のうち第一項及び第二項 **〈不採択〉**

○請願「市立保育所給食調理業務の民間委託撤回等について(九件)」 **〈不採択〉**

○請願「廃木材のリサイクル促進について」 **〈採択〉**

○請願「保育行政の充実について」のうち第三項 **〈不採択〉**

○陳情「星ヶ丘地区の市民福祉センター早期設立について」 **〈採択〉**

○陳情「市立保育所給食の充実及び調理業務の民間委託撤回について」のうち第一項及び第三項 **〈不採択〉**

○陳情「市立保育所給食調理業務の民間委託化反対等について」のうち第一項及び第二項 **〈不採択〉**

○陳情「市立保育所給食調理業務の民間委託撤回等について」のうち第一項、第三項及び第四項 **〈不採択〉**

このほか、市立保育所給食調理業務の民間委託反対等に関する陳情6件が不採択に、請願61件、陳情103件が継続審査になりました。

お知らせ

▼市議会では、視覚障害(一級が二級)のある方に、市議会たよりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。

ご希望の方は、ご連絡下さい。

▼市議会たよりに関するお問い合わせやご意見、ご感想をお寄せ下さい。

▼次の定例会は九月開催予定です。